

「マンション理事長連絡会」で知恵と情報を交換

まちみらい千代田は、各マンションの管理組合理事長さんたちにマンション生活や管理組合に役立つ情報を届ける「マンション理事長連絡会」の運営をしています。入会登録をされた理事長さんには、千代田区、財団、関連機関等の情報を毎月お届けするとともに、各種見学会の実施、また隔月で意見交換の場を設けています。

2月16日に開催された今年初めての理事長連絡会でも活発な意見交換が行われました。

マンションのまとめ役として、何かとご苦労の多い理事長さんをサポートし、管理組合が抱える様々な問題の解決にむけて、情報交換をしながら一緒に考え知恵を出す場としてご利用ください。

<ご入会登録について>

1. 理事長さんに、ご登録をお願いしています。
2. 会費は必要ありません。



ほかのマンションはどうしてる? 貴重な意見交換の場に

郵便はがき

101-8796

517

料金受取人払郵便
神田支店
承認
7043

差出有効期間
平成26年2月
24日まで
(切手を貼らずに)
ご投函ください

東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクエア4階
財団法人まちみらい千代田
住宅まちづくりグループ行

差出人

ご住所

〒 -

※マンション名までご記入下さい

フリガナ お名前	年齢	性別 男・女
-------------	----	-----------

電話番号 ()



財団法人まちみらい千代田のご案内

マンション生活と管理についての ワンストップサービスをめざしています

マンション生活や管理の課題は、幅広い分野に及ぶため、さまざまな専門知識が必要です。まちみらい千代田では、千代田区役所の各部署をはじめ、マンション生活や管理に関係する組織や専門家のご協力をいただき、管理組合や居住者の皆さまからのご相談にお応えできるようにしています。

各種助成制度についてのご案内や、毎月第3水曜日にはマンション管理士による相談会を実施しています。

お電話でもお答えしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

△お問い合わせ

住宅まちづくりグループ
TEL 03-3233-3223

安全・安心なマンションライフを送るために

マンション管理セミナーのご案内

マンション防災アドバイザー派遣制度の上手な活用法

3.11の経験を無にしないために、マンションの防災マニュアル作成などを手伝います。

日時 平成25年3月30日(土) 13:30~15:30 参加費 無料 定員 30名

会場 財団法人まちみらい千代田 4階401会議室

第一部「派遣制度の概要と申請方法」 講師 千代田区防災・危機管理課

第二部「派遣制度の上手な活用法」 講師 千代田区マンション防災アドバイザー

申込 住宅まちづくりグループ TEL 03-3233-3223 (締切3/28)

第150回

神田学会
記念事業

一新旧住民と在勤者の絆を求めて

ようこそ神田へ

日時 平成25年4月19日(金) 18:00~19:30
4月20日(土) 13:00~18:00

会場 淡路町WATERRAS 3F コミュニティホール

後援 千代田区、まちみらい千代田

4月19日(金)

神田祭*を楽しむ「お祭り入門講座」

18:00~18:30 最新版・神田祭の映画上映
18:30~19:00 神田っ子による神輿担ぎ方実施指導
19:00~19:30 お祭りファッショントレーニング
※祭り衣装や小物の販売も開催予定

4月20日(土)

ようこそ神田へ~町づくりの視点から~

13:30 開演 来賓挨拶 石川雅己千代田区長
13:40~14:40 基調講演 西村幸夫氏(東京大学教授)
「ようこそ神田へ~町づくりの視点から~」

15:00~16:30 第一部:シンポジウム
西村幸夫氏、堀田康彦氏(かんだ蔵そば/旧住民)
清水祥彦氏(神田神社権宮司)、奥尚子氏(新住民)ほか

16:45~17:45 第二部:神田を映した8ミリ、16ミリフィルム
の上映・鑑賞会(東京藝術大学)
応募詳細はホームページをご覧ください。

※同日「3331」による展示企画

お問い合わせ
神田学会事務局
TEL 03-3259-7550 FAX 03-3259-7555
応募詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.kandagakkai.org/>



神田学会は「神田をよりよい街にするには!」を考え活動しているNPO団体です。その活動の一環として行っている神田を学ぶ講演会がこの度150回を迎みました。

今春オープンいたしますWATERRASを会場に、4年ぶりの神田祭を控えた神田神社を始め、東京藝術大学や、アーティストグループ「3331」のご協力をいただき、地域住民と新しい住民を「結ぶイベント」を開催いたします。

神田っ子も、在勤者もそのご家族も、神田に関わる全ての皆さまのお越しをお待ちしております。

* 神田祭
隔年5月に開催されており、日本三大祭の一つです。今年は4年ぶりに開催されます。

神田学会事務局
TEL 03-3259-7550 FAX 03-3259-7555
応募詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.kandagakkai.org/>

マンションサポートちよだ

発行 財団法人まちみらい千代田 住宅まちづくりグループ <http://www.mm-chiyoda.or.jp> 制作/TALO都市企画
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクエア4階 TEL 03-3233-3223 FAX 03-3233-7557

第12号

ニュース
NEWS

まちの伝統を受け継いで 地域交流する超高層マンション

東京パークタワー(神田神保町一丁目)の居住者の皆さんは、毎年、管理組合が主催する夏の納涼祭とクリスマス懇親会を楽しみにしています。とりわけ2012年のクリスマスはかつてない熱気につつまれました。地元の人たちが結成し幅広く活躍する女性4人のボーカルグループThe Divas(ザ・ディーヴァス)がヴァイオリンとチェロのデュオとともに出演。いつもの懇親会とはひと味違うクリスマスコンサートとして、大人も子どもも楽しめる幅広いレパートリーを披露しました。参加者も例年よりも大幅に増え、管理組合の役員さんや管理会社のスタッフの方たちはてんてこ舞い。用意した食べ物が足りなくなるほどでしたが、参



加者の皆さんも大満足。恒例にしたいという声もあがりました。

東京パークタワーは29階建、住宅302戸(他に店舗と事務所22区画)の超高層マンション。戦前からある商店などが結成した市街地再開発組合のまちづくり事業で、2棟の業務ビルとともに平成15年に誕生しました。世界に知られた古書の街の伝統と文化を受け継ぐマンションだけに地域とのつながりも深く、町会と管理組合の交流も行われています。今回のコンサートにも町会の役員さんなど地元の方たちが参加、招待客のなかには石川雅己千代田区長の姿もありました。

神保町一丁目町会の役員も務める管理組合理事長の柿内健介さんは、「準備など大変なことも色々ありますですが、皆さんに喜んでいただければ疲れも飛んでいきます」と話しています。

超高層マンションなどは、とかく地域社会との関係が希薄で、コミュニティ活動も低調だといわれていますが、東京パークタワーとその周辺では、地域の人たちの新しい絆が育っています。



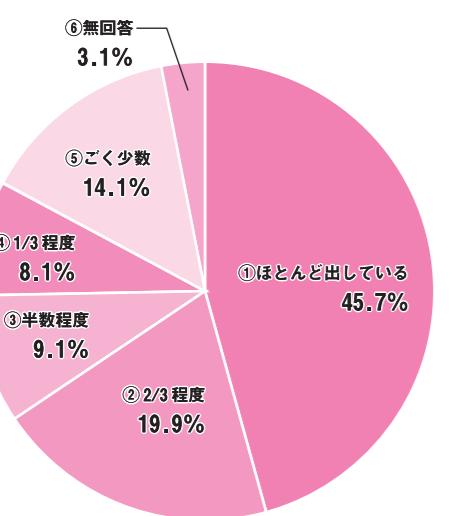
再開発で生まれた3つの街区を飾る10万個のLEDのイルミネーションは、全国イルミネーションスポットにも紹介されました

※『マンションサポートちよだ』は、管理組合および管理会社の協力を得て各戸配布しています。

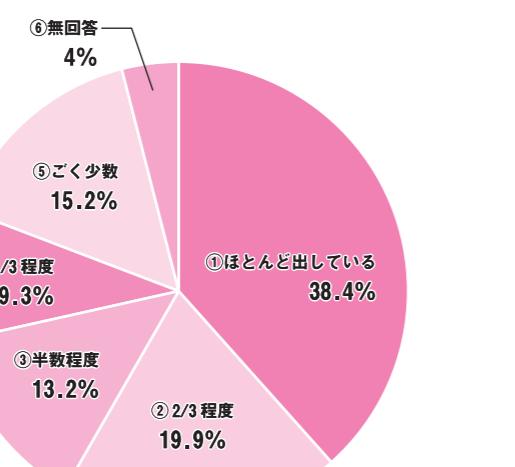
管理組合や防災活動等と個人情報の関係を考える

表札等に関するアンケート調査から

【グラフ①】表札を出している割合



【グラフ②】メールボックスに苗字を入れている状況



マンションコミュニティ研究会（廣田信子代表）は、居住者の皆さんが出しているかどうか等、表札に関するアンケート調査をした中間報告をまとめました。

この結果によると、マンションで表札を出している居住者の割合は、「ほとんど出している」が36%、「3分の2程度出している」が19%、「半数程度出している」が13%でした（グラフ①）。

また、メールボックスに苗字を出している居住者の割合は、「ほとんど出している」が45%、「3分の2程度出している」が19%でした（グラフ②）。この結果から、表札に比べてメールボックスのほうに、より多くの居住者が苗字を出していることがわかりました。

表札やメールボックスに苗字を出していない

あなたのマンションはどうしていますか？ feature

マンションの管理組合等で個人情報のことを真剣に考えるようになったのは、平成17年4月に個人情報保護法が施行されてからです。個人情報保護の重要性について皆さんの関心や意識が高くなり、管理会社も慎重に扱うようになりました。

その一方で、法律の考え方を誤解して、名簿の作成や配布を中止するような傾向もあります。法律は個人情報を扱うときは、保護と活用のバランスが大切だとしていますが、〈活用〉という面が軽視される傾向もあるようです。

マンションの名簿の作成について、標準管理規約（第64条）は「理事長は、会計帳簿、什器備品台帳、組合員名簿及びその他の帳票類を作成して保管し、組合員又は利害関係人の理由を付した書面による請求があったときは、これらを閲覧させなければならない。」としています。実際に、管理費を集めたり管理組合総会の開催通知を送るために名簿が欠かせませんから、どこの管理組合にも組合員名簿はあります。

問題になりやすいのは、居住者名簿の作成と配布についてです。賃借人を含む居住者についての情報も管理組合は保有していますが、家族のなかに何かのときに支援が必要なお年寄りや小さなお子さんがいるかどうかまでは分からぬのが普通です。こうしたことを載せた名簿をつくるかどうか？ 皆さんに公開したり配布することは妥当か？ については意見が分かれることが珍しくありません。

マンションによっては、話し合いをすること自体を避けるところもあるようです。名簿などの作成方法やルールづくりも含めた検討をすることで、賢い解決策を考えていきましょう。

ルールをつくる

名簿の利用目的、名簿に載せる項目、同意の取り方、管理方法などについて話し合い、ルールを作りましょう。ルールの内容を居住者の皆さんに説明し、周知することも必要です。

本人の同意を得る

あらかじめ本人の同意を得て情報を掲載するようにします。趣旨を十分に説明し、同意が得られない場合は載せないなどの対応も必要です。

*一部の項目だけ同意が得られた場合は、その項目だけを載せるなど工夫をします。

*事前の同意を得るだけでなく、本人の求めがあった場合には削除することをあらかじめ

明らかにしたうえで、作成・配布することができるようになります。

利用目的をはっきりさせる

居住者相互の親睦・連絡など名簿の利用目的を定め、それ以外には使わないようにします。また、災害時に支援が必要な人の情報の取り扱いと、一般の居住者に配布する名簿に載せる情報とは分けて考えるようにします。

名簿を配布した居住者の方が、目的に沿った利用や保管、廃棄を行うように注意することも必要です。名簿が外部に渡り、営業活動等に利用されたりすることがないよう、名簿の見やすい場所に、以下のような注意事項を明記する方法もあります。

- (1) この名簿は、居住者相互の親睦と連絡のために利用するもので、他に利用しないでください。
- (2) 居住者以外の人の手に渡ることがないよう、取り扱いには、十分注意してください。

名簿作成の手順

名簿のルールをつくる

管理組合や自治会など、名簿を作成する組織の規約等が定める方法にもとづく名簿のルールをつくります

名簿の利用目的を伝え 作成に協力を求める

管理組合員や居住者などに、名簿の必要性や利用目的を伝え、協力を求めます。（強制ではないことも伝えます）

名簿に記載する事項の 記入用紙を配布する

名簿に記載してほしくない事項は、記入する必要がないこともあります。

名簿を印刷する前に、 内容の確認をしてもらう

間違った情報や掲載されても困る情報がないか確認してもらいます。

表紙などに目的外使用の 禁止などを明記して配布する

名簿の情報が第三者に伝わらないように、保管することを求めます。

アンケートのお願い

今後、紙面の内容等で参考にさせていただきますので、ご協力ください。

まちみらい千代田の業務についてのご意見やご要望もお聞かせください。

ご回答を頂いた方の中から抽選で30名様に、下記の商品を差し上げます。

抽選で30名様

図書カード(500円分)



プレゼントの締め切り

4月20日到着分迄

※当選は商品の発送をもってかえさせて頂きます
※商品は予告なく変更になる場合があります

アンケートのお願い

あてはまるものに、すべて○をつけて下さい。

1. あなたはいかがですか？

- ①表札やメールボックスに名札等を出していますか？
- ②出している 出していない
- (理由:

2. 災害等に備えて居住者名簿をつくることを、どうお考えですか？

- ①全戸の居住者がわかる名簿を作成して配布する
- ②救助が必要な人がわかる名簿を作成して配布する
- ③名簿を作成しても配布はしないで、管理室などで保管する
- ④名簿を作成する必要がない

3. 表札や名簿等について、ご意見をお書きください